

## 令和3年度 第1回外国人技能実習機構 評議員会

- 1 日 時 令和3年6月30日（水）10時00分～11時30分
- 2 場 所 Web会議システムによる開催
- 3 出席者 多賀谷評議員（議長）、上林評議員、野村評議員、石田評議員  
川野評議員、奈良評議員、大下評議員、佐久間評議員、堀内評議員

### 4 議事

- (1) 令和2年度の事業実績
- (2) 令和3年度の事業計画
- (3) その他

### 5 議事概要

- (1) 事務局から、令和2年度の事業実績及び令和3年度の事業計画について、説明が行われた。
- (2) 評議員からは、
  - ・母国語相談において、新型コロナウイルス感染症に関連する相談の割合を伺いたい。また、技能実習生の携帯電話の保有率を考慮して、SNSの活用を進めて欲しい。
  - ・技能実習を修了しても帰国できない実習生が、特定技能への転換支援の口実で、高額な手数料をとられることがないよう対応策を考えて欲しい。
  - ・新型コロナウイルス感染症に罹患した技能実習生の把握状況について伺いたい。
  - ・新型コロナウイルス感染症の予防接種に関して、技能実習生に母国語での説明を行うなど支援をして欲しい。
  - ・技能実習生が、新型コロナウイルス感染症の予防接種を受けて副反応で体調を崩したときに休暇がとれるよう働きかけて欲しい。
  - ・技能実習生が、新型コロナウイルス感染症の予防接種を受けないこととしたときに、当該予防接種を受けない事を理由にいじめなどを受けることがないよう働きかけて欲しい。
  - ・ベトナムの送出国からの技能実習生の受け入れ停止措置について、当該措置の内容や措置に至った背景を伺いたい。
  - ・「技能実習SOS・緊急相談専用窓口」の存在を各国語で案内するなど、実習生に広く伝わるようにして欲しい。
  - ・困っている技能実習生の早期把握と必要な保護、監理団体や実習実施者への指導を引き続き行って欲しい。
  - ・機構の情報管理システムについて、単に同システムの刷新に伴う業務効率化にとどまるのではなく、データの分析や活用を通じて、課題把握に活かしてもらいたい。また、

実習生向けスマートフォンアプリとの連動についても検討してもらいたい。

- 各種届出の電子申請利用を早期に実現して欲しい。
- 技能実習生の違法な引き抜きや仲介を行う者への監視や取締りを強化して欲しい。機構のみで対応できないことについては、関係省庁と連携して対応して欲しい。
- 悪質な監理団体や実習実施者に対しては、許可の取消しも含め、取締りを強化して欲しい。
- 移行対象職種について、追加までの過程と期間を伺いたい。
- 事業区分の変更を許可された監理団体は、機構の現地検査において問題がなかった監理団体なのか伺いたい。

等の意見や質問があり、これに対し、事務局から説明が行われた。